

研究課題名：胃癌に対する機能温存手術（幽門保存胃切除、噴門側胃切除）の術後症状改善効果を検証する研究

1. 研究の対象

2005年1月1日から2019年12月31日の期間に胃癌にて当科で幽門保存胃切除または噴門側胃切除を受けた方

2. 研究目的・方法

胃癌に対する手術後の後遺症を軽減することを目的に行った機能温存手術（幽門保存胃切除、噴門側胃切除）の有効性と妥当性について診療情報を用いて検証します。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2022年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

下記の情報を診療録から収集させていただきます。

1. 診察（視触診）時の情報
2. 手術前、手術後に行ったCT及び胃カメラに関する情報
3. 手術前、手術後に行った体重測定に関する情報
4. 手術前、手術後に行った血液検査に関する情報
5. 手術時の病理診断に関する情報
6. 手術後の症状について質問票を用いて評価を行った結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院研究責任者：

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科

当院研究責任者：會澤 雅樹

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（大代表）